

ヘルスリテラシーと患者アウトカムの関連における causal-pathway の解明

1. 研究の対象

「医療トラストに与えるメカニズムの解明研究」にご協力いただいている方

2. 研究目的・方法

患者さんのヘルスリテラシー（健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力）と治療目標達成との関連に、服薬アドヒアランス（どの程度処方どおりに服薬しているか）や医師への信頼、患者と医師の共同意思決定がどの程度影響を与えているかを明らかにすることを目的としています。

昭和大学のデータセンターから、完全に匿名化され、個人の同定が不可能な形で提供される登録時のデータを用いて解析を行います。

研究期間：倫理委員会承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、社会経済状況
- 2) 患者報告情報：ヘルスリテラシー、共同意思決定、服薬アドヒアランス、医師への信頼、LupusPRO、Grit
- 3) 疾患関連情報：罹病期間、疾患活動性（SLEDAI）、慢性障害指標（SLICC-DI）、検査データ
- 4) 治療関連情報：プレドニゾン投与量、免疫抑制剤併用、ヒドロキシクロロキン併用
- 5)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい

研究責任者：

高知県南国市岡豊町小蓮

高知大学医学部臨床疫学講座 特任教授 佐田 憲映

TEL 088-888-2918